

「農林技術アカデミー」第21回セミナーのご案内

八ヶ岳中央農業実践大学校
校長 大杉 立

大学校から見える八ヶ岳も緑が濃くなり、清々しい季節となりました。

さて、ほぼ四半期ごとに行われている農林技術アカデミーですが、第21回セミナーをご案内いたします。

今回は「誰にでもできる育種を目指して」と題して、東京大学教授の岩田洋佳氏にご講演いただきます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日時：2024年7月6日（土）13時00分～15時00分
2. 場所：八ヶ岳中央農業実践大学校 第二教室
長野県諏訪郡原村 17217-118
3. 方法：講演は対面、聴講は会場あるいはオンライン。
4. 講師：東京大学教授 岩田洋佳氏
5. 演題：誰にでもできる育種を目指して
6. 参加費：500円

講演要旨

新品種の育成は、最近ますます重要になっています。例えば、気候変動が進む中で、厳しい暑さでも収量を保てる品種が必要です。また、健康志向の消費者が増えており、栄養価や機能性の高い品種も求められています。

しかし、新品種を生み出す「育種」は、しばしば「芸術」と言われます。それは、育種の多くが育種家の「匠の技」に頼っているからです。このため、育種家が少ない植物では育種が難しいという課題があります。

本講演では、データ収集と解析を使って新品種をデザインし、効率的に創り出す方法を紹介します。これは、「匠の技」を汎用的な技術で置き換えるアプローチです。

育種の話を中心に、農業におけるデータ収集と解析の重要性について説明します。

岩田洋佳氏 プロフィール

1969年愛知県生まれ。幼少期をタイ、インドネシアで過ごす。東京大学農学部卒。東京大学大学院農学生命科学研究科で博士号を取得。統計学・情報科学と農学の融合をテーマに、農研機構で研究に従事後、2010年より東京大学生物測定学研究室准教授、2023年より教授。

現在は、ゲノム科学と情報科学の融合による品種改良の効率化、植物と微生物の相互作用の品種改良を介した強化、リモートセンシングを用いた農業・林業の効率化などを主な対象に研究を展開中。

参加希望の方は、以下にて、2024年7月4日（木）12時までにご連絡ください。

申し込み方法：**オンライン参加**の場合

- 1) 以下をご記入の上、yatsunou1938@gmail.com までご連絡ください。
 - ・お名前
 - ・ご所属
 - ・連絡先（電話/e-mail アドレス）
 - ・参加方法の別（会場/オンライン）
 - ・参加費支払い方法（郵便振替、ゆうちょ銀行振込、楽天銀行振込、PayPay 払い）
 - ※ 振込手数料はご負担願います。
- 2) 折り返し、登録受付の返信をいたします。
併せて、参加費の振込先口座等をお知らせいたします。
- 3) 参加費のお振込みを確認後、視聴用 URL をお知らせいたします。

申し込み方法：**会場参加**の場合

- 1) 以下をご記入の上、yatsunou1938@gmail.com までご連絡ください。
 - ・お名前
 - ・ご所属
 - ・連絡先（電話/e-mail アドレス）
 - ・参加方法の別（会場/オンライン）
- 2) 折り返し、登録受付の返信をいたします。
- 3) 当日は、八ヶ岳中央農業実践大学校本館2階へお越しください。
受付にて、参加費500円を現金にてお支払いください。
手指消毒用品は用意しますが、マスクの着用は個人の判断でお願いいたします。